

一般社団法人福岡県学校歯科医会 News Letter

FUKUOKA ASSOCIATION OF SCHOOL DENTISTS

Vol.8

2019年10月発行

CONTENTS

図画・ポスター審査会	1
特集 学校歯科医の表彰基準	2~3
私の本棚	3
学術委員会紹介	4
令和元年度九州地区学校歯科医会役員連絡協議会	5
第4回西日本子ども歯科保健・健康会議	5
第24回福岡県学校歯科保健研究大会のご案内	6
一般社団法人日本学校歯科医会第98回臨時総会	7
第83回全国学校歯科保健研究大会	7
令和元年度一般社団法人福岡県学校歯科医会第111回臨時総会	8
物故会員、事業報告、編集後記	8

図画・ポスター審査会

広報委員会 理事 白木 博繁

令和元年9月7日、福岡県歯科医師会館5階中ホールにて、福岡県内の各地区から出品して頂いた、歯と口の健康に関する図画・ポスター審査会がとり行われた。

審査前、会場いっぱいに並べられた作品を見て、どの作品も丁寧に描かれており、子供達の気持ちが素直に表現されていると感じた。

審査員は、今年も合田先生（福岡県教育センター 産業・情報教育部情報教育班 主任指導主事）にお願いし、厳正な審査を行い、各賞を選出した。審査中、合田先生は子供達の絵を描く技術もさることながら、発想や表現も非常に優れている作品が多いと言われていた。

入選以上の作品は、福岡県学校歯科医会のホームページに掲載している。また、ポスター特集号は各学校に送付し「いいな、いい歯。」週間に向けて啓蒙活動に利用して頂いている。

図画・ポスター・標語コンクールは、各郡市区のご協力の元、長年にわたって継続している事業だ。子供達の歯や口の健康の啓発活動としては非常に有益であると感じた。



～学校歯科医の表彰基準～

学校歯科医が対象となる代表的な表彰制度について、推薦や選考基準をまとめました。
こちらを参考にし、他にも細かい規定がある場合がありますので、詳しくはお尋ねください。

1. 叙 勲

1) 春秋叙勲

- (1) 学校保健の分野において国の発展に貢献したと認められる者で、関係団体役職歴が概ね20年以上の者
- (2) 学校歯科医歴が40年以上の者
- (3) 70歳以上の者

2) 高齢者叙勲

春秋叙勲の対象となる条件を備えていながら、叙勲を受けられなかった88歳以上の者

2. 藍綬褒章

学校保健に関する民間団体の長（これに相当する役職を含む）として、概ね20年以上在職し、その功績が特に顕著な者

3. 文部科学大臣表彰

- (1) 概ね20年以上の学校歯科医としての経験を有し、学校保健の推進に努め、功績がある者
- (2) 原則として、各都道府県において学校保健等の学校教育関連の表彰を受けている者
- (3) (1) 及び (2) の要件を満たす者と同等、又はそれ以上の業績があると認められる者

4. 福岡県教育文化表彰

福岡県における教育行政、その他教育関係者に従事し（学校歯科医は第4号関係）、その功績が特に顕著と認められる者

5. 学校保健功労者表彰

- (1) 60歳以上で学校歯科医の勤務年数が25年以上の者、又は65歳以上で学校歯科医の勤務年数が20年以上の者
- (2) 学校保健の普及と向上に尽力し、顕著な功績のあった者

6. 日本学校歯科医会会長表彰

- (1) 学校歯科医として35年以上活動し、日本学校歯科医会会員として5年以上在籍した者
- (2) 学校歯科保健活動の普及・向上に貢献した者
- (3) 心身ともに健全で、地域住民より厚い信頼を集めている者
- (4) 公序良俗に反し、法的に罰則を受けたことがない者
- (5) その他、日本学校歯科医会理事会の議を経た者



杉原会長 叙勲祝賀会の様子



福岡県学校歯科医会会員表彰

7. 福岡県学校歯科医会表彰

1) 表彰状

(1) 会長表彰

- ①60歳以上の会員で、25年以上の会員である者、又は65歳以上の会員で、20年以上の会員である者
- ②学校歯科保健活動の普及と向上に貢献した者
- ③叙勲、褒章、文部科学大臣表彰、県教育委員会表彰、及び本表彰をうけていない者（平成24年3月31日以前に会員表彰をうけた者は除く）

(2) 会員表彰

- ①正会員で15年以上の会員である者
- ②学校歯科保健活動の普及と向上に貢献した者
- ③叙勲、褒章、文部科学大臣表彰、県教育委員会表彰、及び本表彰をうけていない者

(3) 特別表彰

- ①賛助会員、特別会員で15年以上在籍した者、又は正会員として5年以上在籍し、加盟団体の学校歯科医会関連の役員を15年以上在任した者
- ②学校歯科保健活動の普及と向上に貢献した者
- ③叙勲、褒章、文部科学大臣表彰、県教育委員会表彰、会長表彰、会員表彰、及び本表彰をうけていない者

(4) 功労者表彰

- ①本会の役員、代議員及び委員に10年以上在任した者
- ②本会の活動に顕著な功績があった者

2) 褒賞状

会員、元会員で文部科学省関係の叙勲、褒章及び文部科学大臣表彰をうけた者

私の本棚

「世界最強の歯科保健指導 中巻 歯科の世界はこんなにおもしろい」

広報委員会 理事 白木 博繁

最近、子供たちの「むし歯」の数は少なくなってきていますが、岡崎先生のこの本は、マンガとイラストで楽しく歯科保健指導が学べる本です。動物の口は“ふしぎ”がいっぱい編、謎解き唾液学編、歯にまつわる“おもしろ”ウラ話編など、目から鱗の話が満載です。また、先日テレビでも放送されていましたが、大牟田動物園でのアザラシの感染根管治療についても掲載されています。

私のイチ押しの本です。ぜひ読んでみて下さい。



学術委員会紹介



理事
居川 哲憲
(田 川)



委員長
岡村 博久
(筑 紫)



副委員長
江口 明宏
(八 幡)



委員
井上 浩
(大牟田)



委員
黒岩 太助
(久留米)

こんにちは、福岡県学校歯科医会学術委員会です。本年6月より新たに就任しました居川哲憲理事を筆頭に、岡村博久委員長・江口明宏副委員長・井上浩委員・黒岩太助委員以上5名の新メンバーで、委員会が発足しました。

現在、学術委員会では11月16日(土)に開催されます、第24回福岡県学校歯科保健研究大会の企画・準備を行っており、当日配布されます冊子の校正を終了したところです。

当日は、日本学校歯科医会会長、福岡県歯科医師会会長、福岡県教育委員会教育長をはじめ多数のご来賓の先生方をお招きし開催予定です。

学校歯科にて貢献された団体、個人、よい歯の学校表彰、図画・ポスター・標語コンクール優秀者の表彰。2題の実践活動報告に加え、大牟田歯科医師会 学校歯科医 高村聖一先生による基調講演、また九州歯科大学 健康増進学講座 口腔機能発達学分野 教授 牧 憲司先生による特別講演を予定しております。

学術委員会が会場係を務めさせていただき、全委員会の先生方で、進行させていただく予定です。学校歯科医、学校関係者の皆様方、お誘いあわせの上ご出席いただけましたら幸いです。

また、令和2年2月1日(土)に予定されています、「学校歯科医生涯研修制度」更新研修、基礎研修・併催 福岡県学校歯科医新任研修会も、学術委員会が担当させていただきます。

研修内容は

- ① 学校歯科保健の概念を理解する
 - ② 学校歯科保健における保健教育を理解する
 - ③ 学校歯科保健における保健管理を理解する
 - ④ 学校歯科保健における組織活動を理解する
- の4題が予定されています。

受講がお済みでない先生、新任の先生方、ぜひこの機会に、受講していただきますようお願い致します。

学術委員会 委員長 岡村 博久



令和元年8月24日、大分県歯科医師会館において九州地区学校歯科医会役員連絡協議会が開催された。本会からは杉原会長と柳迫の2名が出席した。

大分県歯科医師会 長尾博通会長、日本学校歯科医会 川本強会長の挨拶のあと、開催県の大分県が座長、福岡県は次期開催県ということで、副座長に杉原会長が選出された。協議会の前に、社会福祉法人法輪学園副園長の岩橋道世先生を講師に迎え、昨年の全国学校歯科保健研究大会でポスター発表された内容についての講演があった。続いて、日学歯の長沼善美専務より、就学時健診における「う蝕多発傾向者」の取り扱い、「歯肉の画像判定教材」の説明、「日学歯会務速報」の送付について、「生涯研修制度」についての報告があった。

その後の協議で、

- (1) 各県の学校歯科関係事業計画においては、フッ化物洗口事業の推進や、会員増強のための広報活動等について質疑応答があった。
- (2) 各県提出協議題においては、本県提出の「九州各

県のカリエス罹患状況は、全国的に比較すると良い状況でないのは、どこに原因があるのか、どう取り組むべきか」の質問に対し、健康づくりを意識した生活習慣の確立、学校関係者や保護者に対する歯科健診の意義を伝える工夫、もちろんフッ化物応用の推進も必要であるが、予防のプロセスを教育することも大切であるという、各県からの回答をいただき意見交換をおこなった。

- (3) 日学歯への質問、要望事項では、更新研修のeラーニングやDVD研修に関しては今後の課題である。「う蝕多発傾向者」のネーミングは「むし歯になりやすい傾向」など保護者に配慮した記載が望ましい。健診時の外傷歯は学校歯科医所見欄に「外傷経験歯」と記載して経過観察。との回答があり、熱中症対策としての清涼飲料水に対する日学歯の見解として、川本会長作成の参考資料も配布された。最後に次期開催県ということで、杉原会長の挨拶があり、3時間にわたる協議会は閉会となった。



第4回西日本子ども歯科保健・健康会議

広報委員会 入江 祐彰
委員長

令和元年7月13日(土)、近年、時期的に大雨が心配されるなか、第4回西日本子ども歯科保健・健康会議が福岡県歯科医師会館にて開催されました。来賓として、日本学校歯科医会から川本会長をお迎えして、「う蝕多発児からみえるもの」～その問題と対策～をテーマに基調講演とシンポジウムが行われました。広島大学大学院医系科学研究科小児歯科学研究室の香西教授による基調講演では、子どもの歯科健康格差の実態・背景・対策について述べられ、とりわけ印象的だったのは格差が拡大している要因のひとつに、地域の歯科医院による診療格差もあるのではないかと指摘でした。続くシンポジウムでは、児童相談所入所児童における虐待と口腔内状況についての調査結果や、スクールソーシャルワーカーによる支援の実例、本会平瀬副会長からは、講演を通して児童虐待・う蝕多発児について学校歯科医はいかに考え、何をすべきかという問いかけがなされました。会場内の関心も高く、その後の質疑応答では参加者から多くの質問が寄せられました。

当会議では随時、会員を募集しています。興味のある先生は本会内にある西日本子ども歯科保健・健康会議事務局までお問い合わせください。



来賓挨拶

一般社団法人
日本学校歯科医会
会長 川本 強



シンポジウム

座長：
九州歯科大学
地域健康開発
歯科分野
教授 安細 敏弘



シンポジウム

「子どもたちの生活と支援の実例」
～スクールソーシャル
ワーカーの立場から～
福岡市立有田小学校
拠点校スクール
ソーシャルワーカー
蒲池 恵



基調講演

「子どもの口腔崩壊でみえる成育環境」

広島大学大学院
医系科学研究科
小児歯科学研究室
教授 香西 克之



「児童虐待における学校歯科医の役割」

第一薬科大学 薬学部
地域医療薬学センター
講師 小武家 優子



「『う蝕多発児』その対応…学校歯科医として」

一般社団法人
福岡県学校歯科医会
副会長 平瀬 久義



第24回福岡県学校歯科保健 研究大会のご案内

学術委員会 委員長
岡村 博久

第24回 福岡県学校歯科保健研究大会が、令和元年11月16日（土）13：00～17：20、福岡県歯科医師会館 5F大ホールにて開催されます。

今年度は「歯・口の健康づくりの総合的展開を目指して」～発育期における生きる力を育む学校歯科保健～をテーマに開催されます。

学校歯科保健活動は、単に歯・口の健康だけに止まらず、生涯を通じて心豊かにたくましく生きる力を育むために重要な役割を担っています。

これらの課題解決を図るためには、人生の基礎作りである発育期に、集団の中で連帯感や達成感を通じて保健教育を推進していくと共に、学校、家庭、地域社会、行政など関係者が一体となって協力し、取り組む必要があります。

そこで、大牟田歯科医師会 学校歯科医 高村聖一先生による基調講演、また九州歯科大学 健康増進学講座口腔機能発達学分野 教授 牧 憲司先生による特別講演を予定しております。

また、養護教諭、主幹教諭による実践活動報告も予定しております。

展示コーナー、お飲み物も準備させていただいております。歯科関係者、学校関係者の皆様、お気軽にご参加ください。

第24回 福岡県学校歯科保健研究大会



と き 令和元年11月16日（土） 受付 12:30より
13:00～17:20

ところ 福岡県歯科医師会館 5階 大ホール
（福岡市中央区大名1丁目12-43 TEL092-714-4627）

一般社団法人 福岡県学校歯科医会



令和元年10月2日、TKP市ヶ谷にて日本学校歯科医会第98回臨時総会が開催された。当会からは代表会員として杉原会長をはじめ、須ノ内副会長、柳迫専務理事、永江監事が出席した。また、三箇監事は日学歯監事として、平瀬副会長は日学歯理事として出席した。

冒頭、川本日学歯会長は新期執行部の抱負を述べられた。祝辞では堀日歯会長より今年度の政府方針に歯科が積極的に取り入れられた事が述べられ、浦田日歯連盟理事長からは参議院選挙のお礼の言葉があった。

第1号議案では、議長に岐阜県歯の阿部会長が、副議長には当会の杉原会長が選任された。その他の項目では、当会の永江代表会員より、「顎と身体の発達のため、小学校のHR時間のランニングを国民運動とし

て提唱して頂いては」という意見が述べられた。

一般社団法人日本学校歯科医会第98回臨時総会
日 時 令和元年10月2日（水）午後1時30分～
場 所 TKP 市ヶ谷 4階 ホール 4A
議 事

- | | |
|----------------------|----|
| 第1号議案 総会議長・副議長の選出 | 可決 |
| 第2号議案 予算決算特別委員会委員の選任 | 可決 |
| 第3号議案 議事運営特別委員会委員の選任 | 可決 |



阿部議長

杉原副議長



永江代表会員

第83回全国学校歯科保健研究大会

理事 白木 博繁

令和元年10月17日、18日山口県の山口市市民会館において第83回全国学校歯科保健研究大会が開催された。当会からは、杉原会長、須ノ内副会長、平瀬副会長、柳迫専務理事、三箇監事および白木が参加した。

開会式では、台風19号で亡くなった方に対し黙祷が行われ、実行委員長下村山口県歯副会長により、開会宣言がなされた。表彰式では、福岡県からは春日市立春日東小学校が奨励賞を受賞し表彰をされた。

つづいて、慶應義塾大学総合政策学部 中室 牧子教授から「教育に科学的根拠を」というテーマで特別公演が行われた。講演では、ペリー幼稚園プログラムが紹介された。幼少時にやり抜く力を身につける事で、様々な能力を向上させていると述べられた。

シンポジウムでは「学習指導要領改訂に伴う学校歯科保健における主体的・対話的で深い学びの実現」というテーマで執り行われた。

ポスター発表では、大分県の「こども園るんびにいい」の発表をはじめ非常に興味深いものがあった。

大会2日目は各部会に分かれ、それぞれ発表が行われた。

閉会式では、大会宣言がなされ、次期開催地である福井県の紹介と学校歯科の鐘の引き継ぎが行われ幕を閉じた。



令和元年度 一般社団法人 福岡県学校歯科医会 第111回臨時総会

日時：令和元年10月24日(木)午後8時00分～ 場所：福岡県歯科医師会館 5階 中ホール

1. 点呼 代議員31名中31名 出席
2. 開会 副会長 平瀬 久義
3. 会長挨拶 会長 杉原 瑛治
4. 議事録署名人の指名
議長 田中 敏治 (飯塚)
東地区 松本 研一 (豊前築上)
北地区 上田 雄造 (小倉)
5. 報告
(1) 会務報告 専務理事 柳 迫 正 俊
6. 決議事項
第1号議案 総会議長・副議長の選任について 可決
第2号議案 理事の辞任に伴う後任の選任について 可決
7. 協議
8. 閉会 副会長 須ノ内 茂 子



物故会員

自 令和元年7月28日 至 令和元年10月26日

ご冥福をお祈り致します

村田 智博 54才 (宗像)
中尾 利夫 67才 (朝倉)

予告

歯・口の外傷及びマウスガード講習会

日時 令和2年1月18日(土)
15:00～17:00

場所 福岡県歯科医師会 4階
研修室(404教室)

事業報告

研究・研修事業

第17回九州地区健康教育研究大会

日時 令和元年8月7日(火)8日(水)9:00～
場所 大分県「いいちこ総合文化センター」
出席者 杉原会長

令和元年度九州地区学校歯科医会役員連絡協議会

日時 令和元年8月24日(土) 14:00～
場所 大分県歯科医師会館
出席者 杉原会長・柳迫専務理事

第83回全国学校歯科保健研究大会

日時 令和元年10月17日(木)・18日(金)
場所 山口県「山口市民会館」
出席者 杉原会長・須ノ内副会長・平瀬副会長
・柳迫専務理事・三箇監事・白木理事
主 題 「生き抜く力」をはぐくむ歯・口の健康
づくりの展開を目指して
～学校歯科保健が拓く新たな時代～

編集後記

今年の夏から秋にかけて、柔道世界選手権・ワールドカップバレー・サッカーW杯2次予選・来年のオリンピックマラソン代表を決めるMGCが行われ、さらにはラグビーW杯とスポーツイベントが盛りだくさんでした。

4年前のイングランドでのラグビーW杯では、日本代表が南アフリカ代表に勝って世界を驚かすジャイアントキリングを起こしました。

今回は、決勝トーナメント進出、ベスト8と前回以上の結果で日本中を興奮させました。

来年にはいよいよ東京オリンピックがあります。これからぞくぞくと各競技で日本代表が決まっていきます。

先生方も楽しみにしているスポーツが色々あると思いますが、普段なかなか目にすることのない競技がテレビで放映されたり、実際に観戦する機会が出てくると思います。今年、来年と日本で行われる世界的スポーツイベントをきっかけに、スポーツとの距離を近づけてみてはいかがでしょうか。

News Letter

Vol.8

毎年3回発行

発行人 杉原 瑛治

発行所 〒810-0041
福岡市中央区大名1丁目12-43
福岡県学校歯科医会内
TEL 092-714-4627 FAX 092-714-7599
E-mail k-gakusi@alpha.ocn.ne.jp
U R L http://www.fk-gakusi.jp

印刷所 〒812-0065

福岡市東区二又瀬新町12-29
(株)大里印刷センター
TEL 092-611-3118 FAX 092-629-2715